

- 1 主題名 2-(2)人間愛・思いやり
 2 資料名 エイズになった少年の物語

ねらい

この資料を通し、エイズにかかってしまった人の気持ちと、エイズについて知らなかったために差別をしてしまった人達の弱い気持ちを考えさせ、話し合いをより活発なものにしたい。それにより、誰に対しても偏見を持ったり差別したりすることなく、他の人々に対し、思いやりの心を持てるようにしたい。そして、生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する態度を育成する。

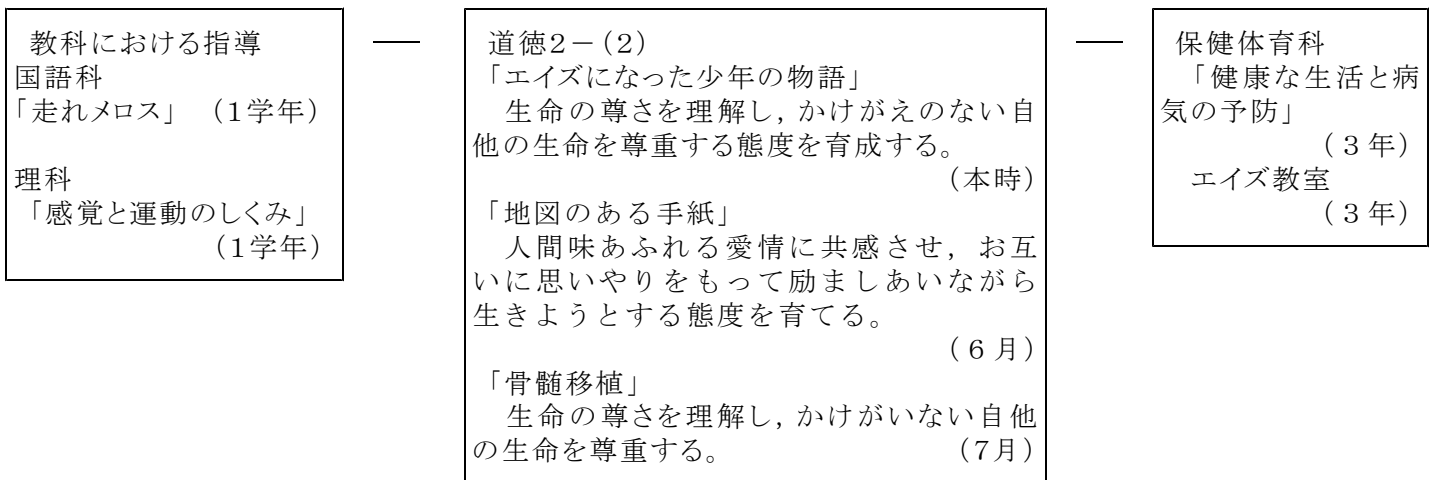
3 主題設定の理由

本来、人間は一人一人異なった個性をもった存在であり、その違いは、人種の違いや生活習慣の違いなど、挙げればきりが無い。しかし、残念ながら私達の中では、それらのことで、他の人々と異なる点を持つ少数の人々を差別したり、偏見を持って接してしまうということが現に行われている。病気による差別もその一つであり、大きな社会問題となったものがエイズであった。数年前は新聞やテレビなどでも話題として取り上げられていたものの、最近では忘れかけてしまっている感がある。しかし、23年度のHIV感染者数は1056件で過去4位、エイズ患者は473件と過去最多の件数が報告されており、確実に増加傾向にある。私達の千葉県も全国との比較で6番目の報告数であり今後が懸念される。そして、このエイズと言う病気についての生徒の知識は極めて曖昧である。このことが、エイズウィルス感染者への偏見や差別を生み出す重要な要因になると考える。

豊かな人間関係を築くには、思いやりの心が大切である。中学生のこの時期には、特に相手の状態や気持ちを相手の立場に立って理解し、思いやりのある行動が取れるように指導する必要がある。

そこで、本時では、病気(エイズ)を持つ人々への理解と思いやりを中心としてねらいに迫ろうとする。エイズを取り上げ、エイズウィルス感染者の立場になって考えることによって、エイズに対する正しい理解が、偏見や差別をなくすことができることを理解させるとともに、病気の人々に対しては、同情でなく、偏見や差別のない思いやりのある行動をとろうとする態度を育てたい。

(2)指導内容の系統



3 生徒の実態について(34名)

(1) 学級の実態

生徒一人一人は、素直で明るく活発である。数名の生徒が積極的に発表するが、じっくりと思考する事が苦手で、なかには自分で判断し、行動できない生徒も見られ、教師の意見、指示に頼りがちな傾向がある。また、自己中心的な判断や言動で友達を傷つけてしまう場合も少なくない。こうした実態から、相手や物事に対する無理解が差別を生み出したり、相手の心を傷つけたりすることに気づかせたい。

(2) 主題に関わる実態

・調査結果

エイズという病気についての調査（調査人数：34名 調査実施日：4月25日）

① エイズとは、どんな病気か。知っていることを書いてください。

- ・わからない 16名
- ・感染する病気 5名
- ・血液で感染する病気 3名
- ・性に関する病気 3名
- ・死に至る可能性のある病気 2名
- ・触ると感染する 8～10歳で発病する
- ・人への感染はない
- ・握手やせきでは感染しない
- ・免疫力が低下する重大な病気

② エイズはどのように感染するのか。知っていることを書いてください。

- ・わからない 17名
- ・性的行為 4名
- ・血液で感染する病気 4名
- ・他人の血を触らない 2名
- ・人と触れ合う 2名
- ・傷口に他人の血が入る
- ・せき
- ・会話中に飛ぶつば
- ・輸血時に感染する病気
- ・せきやくしゃみでは感染しない

③ エイズの感染を予防するには、どんな方法があるのか。知っていることを書いてください。

- ・わからない 24名
- ・他人の血を触らない 3名
- ・手洗い、うがいをする 3名
- ・血液をすぐに拭き取る
- ・マスクをする
- ・注射
- ・性的行為をしない

④ もし、自分がエイズだったら学校に登校しますか。

- ・登校しない 20名
- ・登校する 11名
- ・わからない 3名

⑤ もし、自分の学級にエイズに感染した人がいたら、あなたはどうしますか。

- ・普通に接する 7名
- ・近寄らない 7名
- ・わからない 6名
- ・心配してあげる 4名
- ・そっとしておく 2名
- ・病院に行く事を勧める 2名
- ・壁等にさわらない
- ・マスクをする
- ・感染しないように予防をする
- ・休めと言う
- ・血液を触らない
- ・エイズについて勉強し、自分できる事があつたらします

⑥ もし、自分の家族にエイズに感染した人がいたら、あなたはどうしますか。

- ・わからない 7名
- ・普通に話しかける 6名
- ・心配する 5名
- ・あまり近づかない 4名
- ・予防する 2名
- ・病院に行く事を勧める 2名
- ・親戚の家に行く 2名
- ・保護者に言う
- ・マスクをして近づかない
- ・血液を触らない
- ・支えて生きていく

・考察

「エイズとは、どのような病気か」については、「わからない」の答えが圧倒的に多く、また、「どのように感染するか」という質問にも「わからない」が多かった。「もし、自分のクラスにエイズの人いたら」という質問では、「近寄らない」という答えや「わからない」という答えがあり、まだまだ、偏見や差別が根強い事がわかる。このような状態の中で、エイズ感染者が何の差別もなく自由に生活することが可能であろうか。性非行の低年齢化が指摘されている現在、「エイズ」についての正しい知識、理解を持たせる事が必要なのではないだろうか。そして、そのことが、一人一人の人間を大切にしようとする心を育てることになるのではないだろうか。

学級の調査結果と資料をあわせて読み、自分達の実態について知ると共に、エイズウィルス感染者の立場に立って考えることによって、誤解や無知が偏見や差別を生み出していくことに気づかせたい。

4 本時の指導

(1) 目標

エイズについて正しい知識を持つことや、感染者の気持ちを理解しようと努力していくことが、偏見や差別をなくすことにつながっていくことに気づかせ、一人一人の人間関係を大切にすることを育てる。

(2) 展開

学 習 活 動 と 内 容	時配 形態	指 導 上 の 留 意 点	評 価 (方 法)
<p>1 本時の学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>エイズであるために差別されることについてどう思うか。(差別されるのが嫌なのはなぜだろう。)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ばかにされているみたいだから。 ・仲間外れにされているみたいだから。 	5分 一斉	○ 学習を進める前に、差別に対する自分達の考えをはっきりと言えるようにする。	○ 学習課題をワークシートに記録できたか。(観察)
<p>2 エイズについての調査結果を聞く。 (もし、あなたがエイズだったら、どんな気持ちになるだろうか。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院へ行く。 ・わからない。 ・悲しい。 ・こわい。 	35分 一斉	○ 調査結果を提示し、エイズについての知識が、まだ、曖昧であることに気づかせる。	
<p>3 資料の判読を聞いて、生徒、父母、それぞれの立場で考える。 (なぜ、ライアン君が登校した時、多くの生徒は欠席したのか考えよう。) (なぜ、父母達はライアン君の登校を禁止する行動をとったのか考えよう。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エイズがうつると思ったから。 ・こわかったから。 		<p>○ 生徒や父母の行動に反感を持つものの、自分達も同じ行動をするかもしれないという事実を提示することによって考えさせるようにする。</p> <p>○ 調査結果を参考に、エイズに関し無知であることに気づかせるようにする。</p>	
<p>4 ライアン君の立場で考える。 (ライアン君になったつもりで、社会の人々に対して意見を述べてみよう。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「エイズ」は恐ろしい病気かもしれないが、普段の生活ではうつらない事が研究でわかっている。一番恐ろしいのは、正しい知識がないために偏見の目で見たり、差別したりすることだ。 		<p>○ 無知や誤った知識が、偏見や差別を生み出すことに気づくようにする。</p> <p>○ 「僕を排除しようとした人たちは、エイズを知らなただけなのです。」というライアン君の言葉を紹介し、考えさせる。</p>	
<p>5 資料を読み感想を発表する。 (資料を読み、感想をまとめてみよう。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・差別するのはよくない。 ・エイズについて、もっとよく知らなくてはいけない。 ・エイズについて世界の人々がこんなに真剣に取り組んでいたことを知らなかった。 ・無知な言動が差別につながる。 	10分 一斉	<p>○ ライアン君の気持ちに共感させ、差別される側の心の痛み、いつ自分の身に起こるか分からない事や、正しい知識を持つことの重要性について考えさせるようにする。</p> <p>○ 資料を読むことによって、エイズが人類の問題であり、現在、世界各国で真剣に考え、取り組んでいることに気づかせ、差別や偏見を持たない世界をつくらうという心を養うようにする。</p>	○ 差別や偏見をなくすために、自分ができることをワークシートに記入することができたか。(観察)